

「知名小学校の瀬利覚ヤッコ伝承活動の取組」

1. 学校名	知名町立知名小学校
2. 学年・人数	4～6年生 計88人
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和7年9月22日 知名小学校 体育館 令和7年9月24日 知名小学校 校庭 (2) 発表の日時・場所 令和7年9月28日 知名小学校 校庭
4. 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事、伝統工芸品について	(1) 名称 鹿児島県無形民俗文化財 瀬利覚ヤッコ（せりかくやっこ） (2) 由来 「ヤッコ」は勇ましい男性の意味。1609年の薩摩藩の琉球侵攻以降、鹿児島に赴いた沖永良部島民が県本土の盆踊りを伝えたことが始まりとされる。 (3) 構成等 笠を持った羽織姿の男衆が、三味線と歌に合わせて勇壮で軽快に踊る伝統芸能。3部構成になっている。
5. 文化財伝承・活用の取組において地域との連携や工夫した点等	学校と瀬利覚字の方々が連携・協力しながら瀬利覚ヤッコを継承している。今後も継続して地域と連携し、運動会での披露を継続する体制を整えていきたい。 また、4～6年生だけでなく、1～3年生は、沖縄音楽の一つである「遊び庭」の曲に合わせてエイサーを練習し、運動会で披露している。こちらもあわせて継続する体制を整えていきたい。
6. 取組の様子（練習状況、発表の場等）	 <p style="text-align: center;">運動会で披露</p>  <p style="text-align: center;">瀬利覚字の方々の協力</p>
7. 感想・意見（参加児童生徒・保護者・保存会・教員等）	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初めて瀬利覚ヤッコを練習した。動きが難しかったけど覚えられてよかったです。 ・ 小学校生活最後の運動会で、みんなの前で踊れてよかったです。 <p>【教員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 瀬利覚ヤッコの伝統を、学校としても伝承していけるよう、頑張っていきたい。